

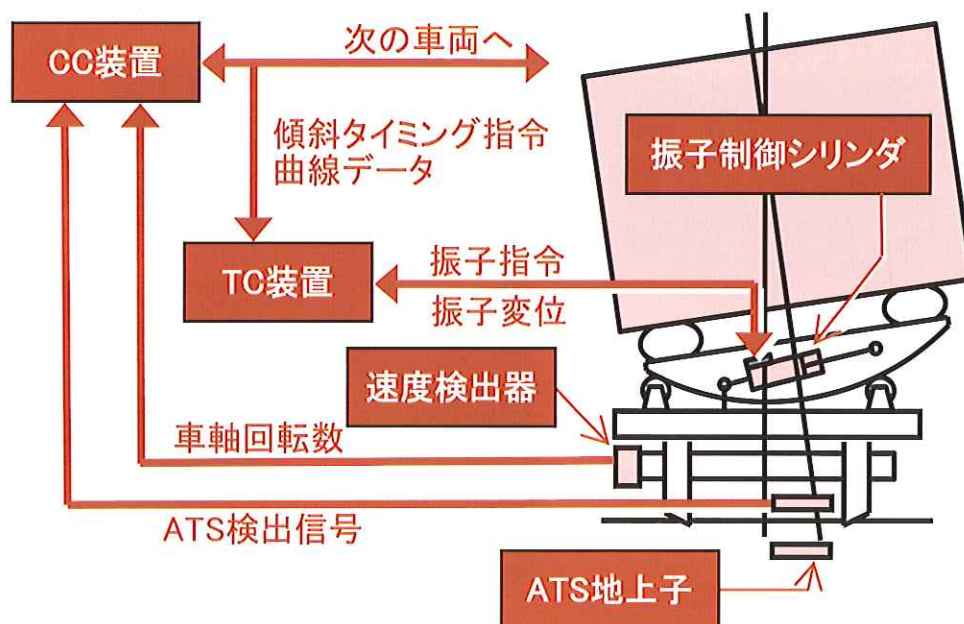
制御付き振り子方式

【概要】

目的地までの到達時間の短縮を図るには、最高速度の向上と併せて曲線区間の速度向上が効果的です。制御付き振り子方式は傾斜動作に制御要素を付加することにより、曲線形状に適合した遅れない傾斜を実現して、良好な乗り心地を提供します。

【特徴】

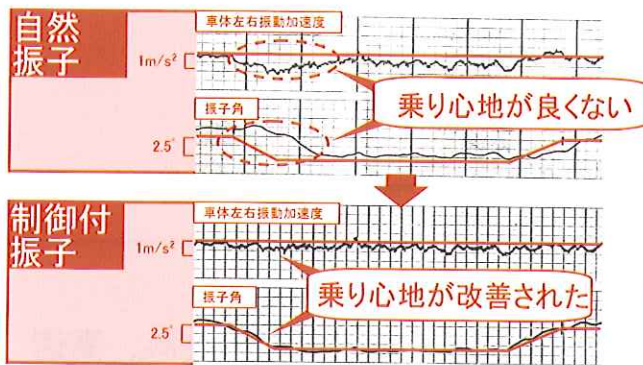
制御付き振り子システムは、ATS地上子の検出と速度検出器からのパルス積算によって走行地点を求め、保有している曲線データにもとづいて車体を傾斜させます。車体傾斜は台車に取り付けた振り子制御シリンダによって行い、編成全体の制御をCC装置、各車両の制御をTC装置が行います。



走行地点を検出して、曲線データにもとづいて車体が傾斜します。

【用途】

曲線区間の速度向上において、良好な乗り心地を確保します。



制御付き振子は自然振子に比べて傾斜タイミングが良く、乗り心地が改善します。

台車に取り付ける空気圧式振子制御シリンダです。



制御付き振子方式の車両は、北海道から九州まで全国で活躍しています。

特公平5-57943、特公平3-73511

【実施例】

JR旅客6社（JR北海道281系気動車・283系気動車、JR東日本E351系電車、JR東海383系電車、JR西日本283系電車・187系気動車、JR四国2000系気動車・8000系電車、JR九州883系電車・885系電車）、智頭急行HOT7000系 で利用されています。